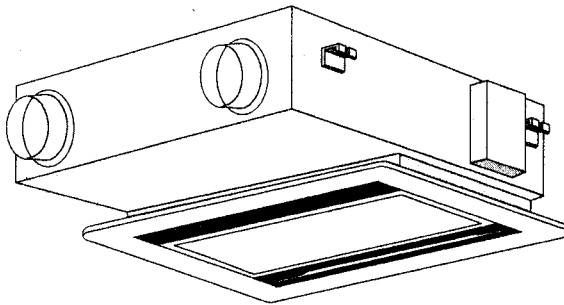


ダイキン全熱交換器ユニット ベントアイズ

天井埋込カセット型



掲載機種

空調連動タイプ

〈単相〉100V	〈単相〉200V
VAC150FAS	VAC150FA
VAC250FAS	VAC250FA
VAC350FAS	VAC350FA
VAC500FAS	VAC500FA

- このたびはダイキン全熱交換器ユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。
お読みになった後、いつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書はお買い上げの販売店からお受取りのうえ、大切に保管してください。

ご使用前に

安全について 必ず守ってください	1
各部の名前と働き	6
リモコンの名前と働き	7

運転について

システムの説明	9
運転のしかた	
運転のしかた(全熱交換器用専用リモコン)	11
運転のしかた(エアコン用リモコン)	12
タイマ運転のしかた	13

お手入れについて

お手入れのしかた	15
----------	----

知っておいてください

調子がおかしいときは	19
仕様	20
アフターサービスと保証について	21
お客様ご相談窓口	裏表紙

ご使用の前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください

- ここに示した注意事項は、次の2種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守ってください。

警告 誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

注意 誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性のあるもの。状況によっては重大な結果に結び付く可能性もある。

- 本文中の絵表示は、次のような意味を表わしています。



絶対にしないでください。



必ず指示どおりに行ってください。



必ずアース工事をしてください。

- お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。

警告 据付け上の注意事項

- 据付け工事はお買上げの販売店または専門業者にご依頼を

ご自分で工事をされ、不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。



強制

- 外気取入口は、燃焼ガスなどの排気を吸い込まない位置に設置する

不備があると、室内が酸欠状態になり、事故の原因になります。



強制

- 据付け工事は、据付工事説明書に従って確実にを行う

据付けに不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。また、本体の落下などにより、けがの原因になります。



強制

- 電気工事は確実に施工し、必ず専用回路を使用する

「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および据付工事説明書に従って施工してください。電源回路容量不足や施工に不備があると、感電・火災の原因になります。



強制

- 重量に十分耐えるところに据え付ける

強度不足や取付けに不備があると、落下などによりけがの原因になります。



強制

- アース工事をする

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アース線が不完全な場合、感電の原因になります。



アース線接続

- リモコンは適用機種を間違えないよう接続する

感電・火災の原因になります。

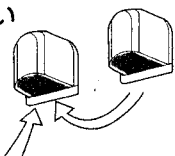


強制

耐地電圧150V以上および据付け場所によってはD種接地工事が必要です。

- 外気取入口は、排気吹出口の空気を直接流入させない

室内が汚染され、健康障害の原因になります。



禁止

- リモコンを移動、再取付けする場合および分解、修理はお買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談を

感電・火災の原因になります。



強制

⚠️ 注意 据付け上の注意事項

- 高温な場所や直接炎などが当たる場所には設置しない

発熱・発火の原因になることがあります。



禁止

- 調理室など油煙の多いところに設置しない

火災の原因になることがあります。



禁止

- 設置場所によっては、漏電しゃ断器を取り付ける

取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。



強制

- 室外側のダクトは、室外側に下り勾配になるように取り付け、雨水の浸入を防ぐ

不完全な場合は、屋内に浸水し家財などを濡らしたり、漏電・火災の原因になることがあります。



強制

- 室外側のダクトは結露防止のための断熱を行う（必要により室内側も含む）

不完全な場合は、屋内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。



強制

- リモコンは温湿度が0~35℃、RH40~80%の範囲を越えるところに設置しない

故障の原因になることがあります。



禁止

- 浴室など湿気の多いところに設置しない

感電・漏電の原因になることがあります。



禁止

- 機械および化学工場など、酸・アルカリ・有機溶剤・塗料などの有害ガス・腐食性成分を含んだガスが発生する場所に設置しない

ガスによる中毒・発火の原因になることがあります。



禁止

- 据付け場所は、使用条件範囲内の温湿度になるように

冷蔵庫などの低温室、温水プールに据え付けないでください。発火・漏電の原因になることがあります。



強制

- 金属製のダクトを使用して木造の造営物のメタルラス・ワイヤラスまたは金属板張りを貫通する場合には、ダクトと壁とは電氣的に絶縁する

感電・漏電の原因になることがあります。



強制

- リモコンに直接日光の当たる場所へ設置しない

変色や変形の原因になることがあります。



禁止

- リモコンに水のかかるおそれのある場所へ設置しない

水が機器の内部に入ると、漏電のおそれがあるほか、内部の電子部品が不良になります。

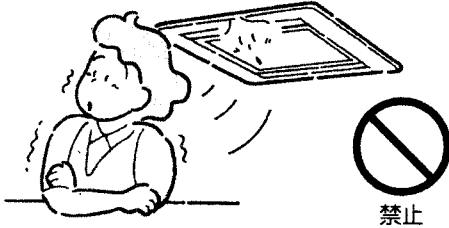


禁止

⚠ 警告 使用上の注意事項

- 長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やしすぎたりしない

体調悪化・健康障害の原因になります。



- 電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・ほかの電気器具とのタコ足配線をしない

感電や発熱・火災の原因になります。



- 可燃性ガスが漏れたときは、窓を開けて換気する

換気が不十分な場合に運転／停止すると、電気接点の火花により、爆発する原因になります。



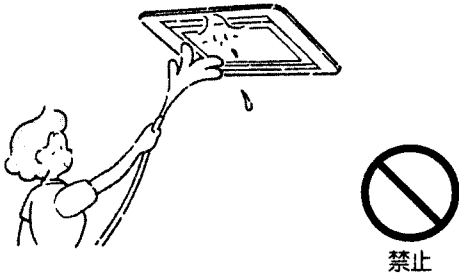
- 電源コードは、破損したものを使用したり、加工したりしない

感電・火災の原因になります。電源コードは重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損の原因になります。



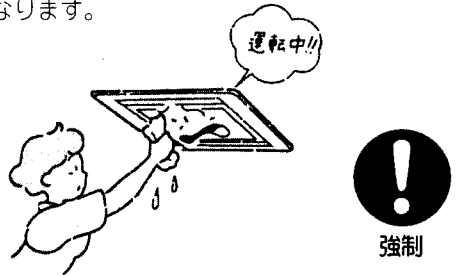
- 本体を水洗いしない

感電の原因になります。(エアフィルタなどは除く。)



- 清掃・点検時は、必ず運転を停止し、電源を切る

内部でファンが高速回転しており、けがの原因になります。



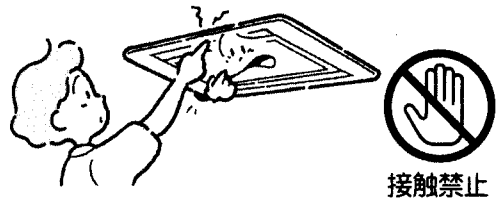
- 濡れた手で操作しない

感電の原因になります。



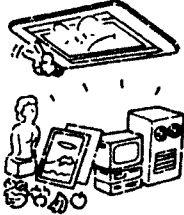
- 運転中、吸込口や吹出口に指や棒などを入れない

ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。



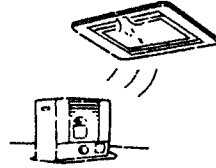
⚠️ 注意 使用上の注意事項

- 食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には十分注意する
品質低下などの原因になることがあります。



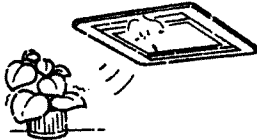
強制

- 本体の風が直接当たるところに燃焼器具を置かない
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



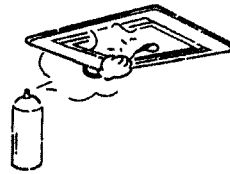
禁止

- 動植物に風を直接当てない
動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



禁止

- 可燃性スプレーを近くに置いたり吹き付けたりしない
発火の原因になることがあります。



禁止

- 長時間使用しないときは電源を切る
ほこりがたまって発熱・発火の原因になることがあります。



強制

- 清掃時は手袋を着用する
着用しないで清掃すると、けがの原因になることがあります。



強制

- 給気グリルや排気グリルをふさがない
部屋全体に風が行きわたらず故障の原因になることがあります。



禁止

- 本体の上に水の入った容器などを載せない
水がこぼれたとき、内部に浸入して電気絶縁が劣化し、感電の原因になることがあります。



禁止

- エアフィルタを抜いたままで運転しない
熱交換エレメントにごみやほこりが詰まり、性能が低下し故障の原因になることがあります。



禁止

- 本体外面の清掃は、シンナー・ベンジンは使わず乾いたやわらかい布でふく
ひび割れや変色・故障の原因になることがあります。



強制

- 冬期に室内を暖房しているときおよび外気が30℃以上のとき、「普通換気」運転をしない
本体および室内吹出口に、露がつく原因になることがあります。

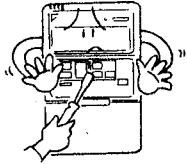


禁止

⚠️ 注意 使用上の注意事項

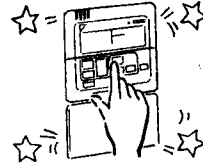
- リモコンの内部には絶対に触れない
上ケースを外さない

内部に手を触れると危険なうえ、故障の原因になることがあります。



- リモコンの急な操作をしない

誤動作の原因になるばかりでなくスイッチや本体内のリレーが故障する原因になることがあります。



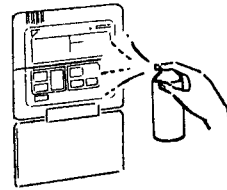
- リモコンの表面をベンジン、シンナーなどでふかない

変色したり、塗料がはげたりすることがあります。

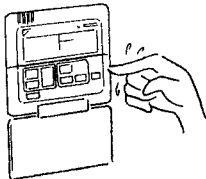


- リモコンにスプレー（殺虫剤・掃除用）をかけない

破損、変形、故障の原因になることがあります。

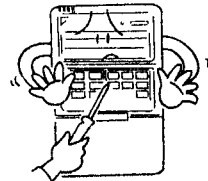


- リモコンのスイッチをぬれた手で操作しない
感電の原因になることがあります。



- リモコンのボタンを先のとがったもので押さない

故障する原因になることがあります。



⚠️ 警告 移設・修理時の注意事項

- 異常時（こげ臭いなど）は、電源を切り、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談を

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。



- 改造しない

感電・火災などの原因になります。



- 移動再設置は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談を

据付けに不備があると感電・火災などの原因になります。

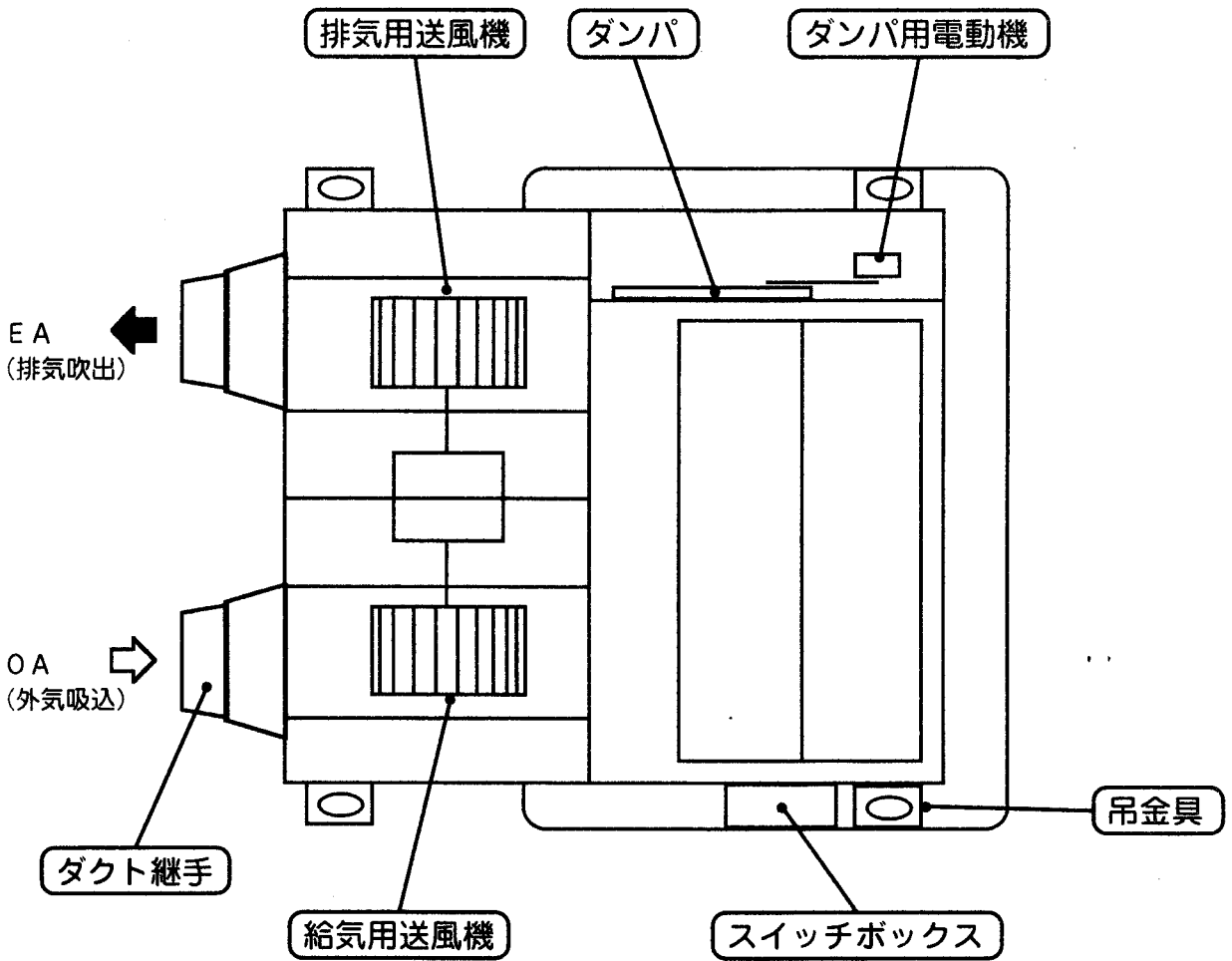


- 分解・修理は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談を

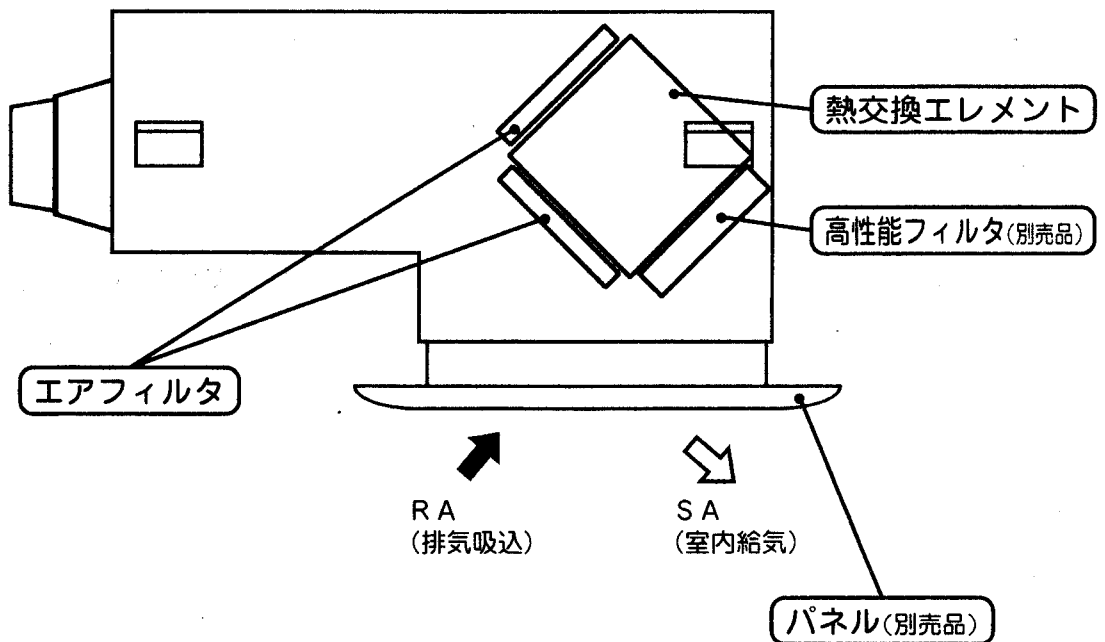
分解・修理に不備があると、感電・火災などの原因になります。



各部の名前と働き



使用前に



リモコンの名前と働き

全熱交換器用リモコン BRC301B1

運転切換管理中表示

ビル用マルチエアコンとの連動時に表示されることがあります。
表示中全熱交換器用リモコンでは運転/停止の操作ができません。

入/切タイマ時間表示

タイマ時間を表示します。

運転待機中表示

予冷予熱状態を示します。
本機は停止しており、予冷予熱設定時間経過後に運転を開始します。
なお、予冷予熱とは朝の始業時刻前などエアコンの温調運転の立上げ時、全熱交換器の運転を遅延させることをいいます。空調負荷を減らし、室温がスピーディーに設定状態に近づきます。

点検表示

点検ボタンを押すと表示します。

タイマ設定入/切ボタン

13,14 ページ参照

予約/解除ボタン

13,14 ページ参照

点検ボタン

サービス時に使用します。
通常は使用しないでください。

タイマ時間ボタン

13,14 ページ参照

換気量表示

設定した換気風量を表示します。

集中管理中表示

エアコン用リモコンまたは集中機器が接続されているときに表示されることがあります。表示中、全熱交換器用リモコンでは、運転/停止およびタイマ操作ができない場合があります。

運転/停止ボタン

1度押しと運転し、もう1度押しと停止します。

運転ランプ (赤)

運転中点灯します。

換気モード表示

換気モードの状態を表示します。

フィルタお手入れ時期表示

15 ページ参照

フィルタサインリセットボタン

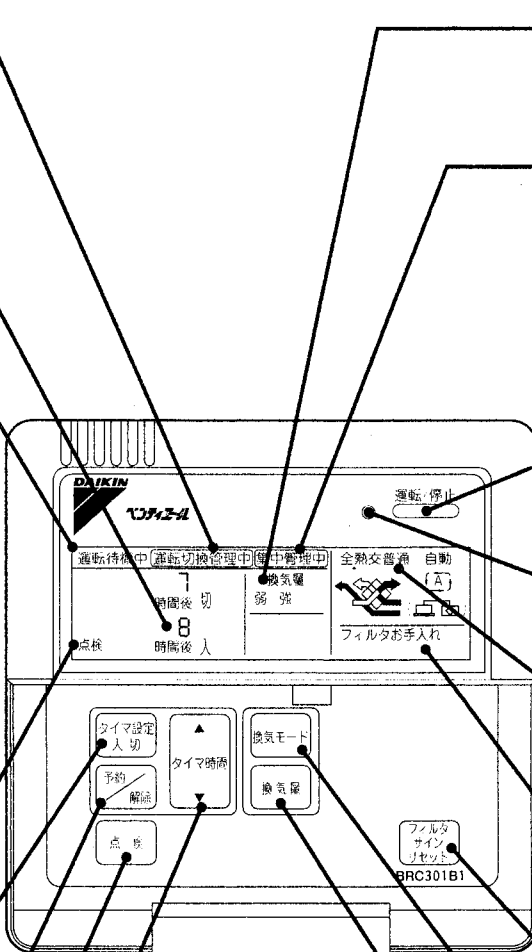
16 ページ参照

換気モード切換ボタン

換気モードを切り換えるときに押します。

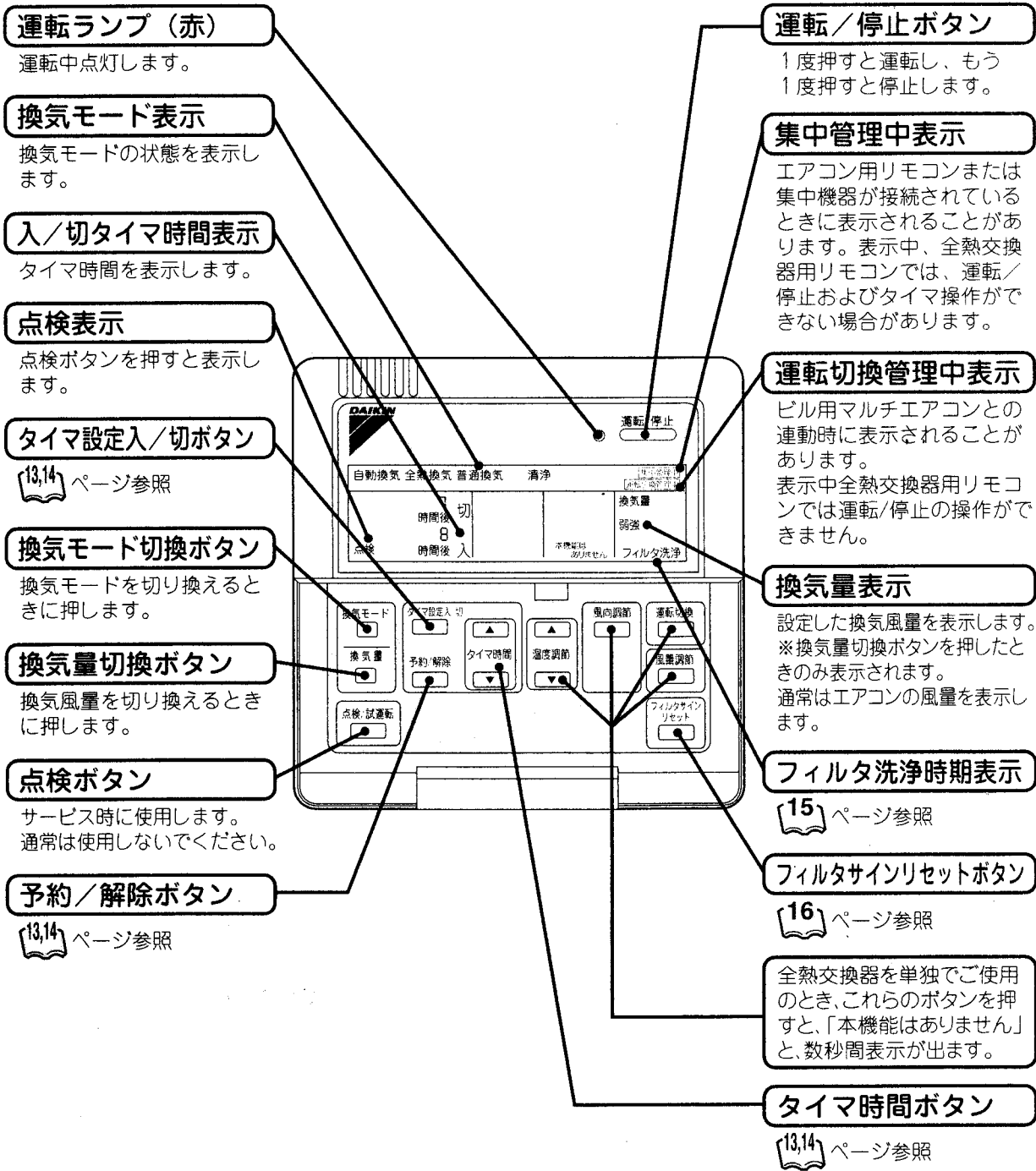
換気量切換ボタン

換気風量を切り換えるときに押します。



(上の表示は説明のため、すべてを表示して) います。実際の運転時とは異なります。

エアコン用リモコン BRC1C1



運転ランプ (赤)
運転中点灯します。

換気モード表示
換気モードの状態を表示します。

入/切タイマ時間表示
タイマ時間を表示します。

点検表示
点検ボタンを押すと表示します。

タイマ設定入/切ボタン
13,14 ページ参照

換気モード切替ボタン
換気モードを切り換えるときに押します。

換気量切替ボタン
換気風量を切り換えるときに押します。

点検ボタン
サービス時に使用します。通常は使用しないでください。

予約/解除ボタン
13,14 ページ参照

運転/停止ボタン
1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。

集中管理中表示
エアコン用リモコンまたは集中機器が接続されているときに表示されることがあります。表示中、全熱交換器用リモコンでは、運転/停止およびタイマ操作ができない場合があります。

運転切替管理中表示
ビル用マルチエアコンとの連動時に表示されることがあります。表示中全熱交換器用リモコンでは運転/停止の操作ができません。

換気量表示
設定した換気風量を表示します。※換気量切替ボタンを押したときのみ表示されます。通常はエアコンの風量を表示します。

フィルタ洗浄時期表示
15 ページ参照

フィルタサインリセットボタン
16 ページ参照

全熱交換器を単独でご使用のとき、これらのボタンを押すと、「本機能はありません」と、数秒間表示が出ます。

タイマ時間ボタン
13,14 ページ参照

1 使用の前に

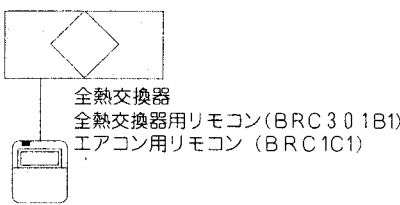

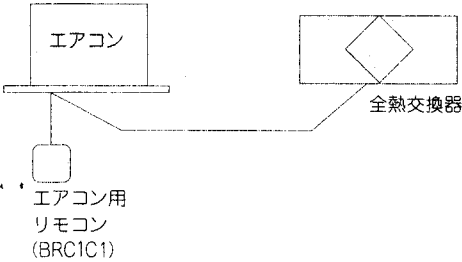
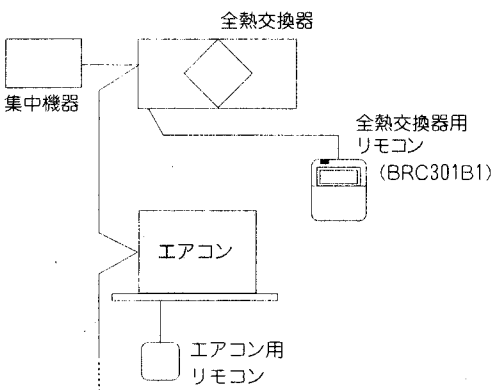

(上の表示は説明のため、すべてを表示して) います。実際の運転時とは異なります。)

この製品は各システムにより使用方法が異なります。

どのシステムとして設置されているかお買上げの販売店に確認してから操作してください。

各リモコン・集中機器の運転についてはそれぞれの取扱説明書をご覧ください。

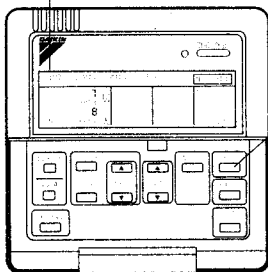
システムの説明

	システム例	運転操作方法
独立システム	 <p>全熱交換器 全熱交換器用リモコン(BRC301B1) エアコン用リモコン(BRC1C1)</p>	<p>リモコンにより全熱交換器の運転・停止ができます。</p> <p>(全熱交換器用リモコンによる操作は、  ページをご覧ください。)</p>
※ビル用マルチ/スカイエア 運動システム	 <p>エアコン 全熱交換器 エアコン用リモコン(BRC1C1)</p>	<p>エアコンのリモコン操作でエアコンと全熱交換器は運転・停止します。</p> <p>また、全熱交換器の換気量および、換気モードの切替が出来ます。</p> <p>中間期などエアコンを停止させ全熱交換器だけを運転させるときは、運転切替ボタンで「換気」を選択してください。</p> <p>(次ページをご覧ください。)</p>
集中コントロールシステム	 <p>集中機器 全熱交換器 全熱交換器用リモコン(BRC301B1) エアコン エアコン用リモコン</p>	<p>集中機器より全熱交換器の運転・停止ができます。</p> <p>(集中管理コントローラによる全熱交換器単独操作については次ページをご覧ください。)</p> <p>また、全熱交換器用リモコンを設置すると、全熱交換器の換気量および、換気モードの切替えが出来ます。</p> <p>集中管理時は、リモコンによる運転・停止およびタイマ運転ができない場合があります。</p> <p>(全熱交換器用リモコンによる操作は  ページをご覧ください。)</p>

ビル用マルチエアコン/スカイエアと全熱交換器の操作

エアコンと全熱交換器がダクト接続されているときは、全熱交換器の単独運転はできません。エアコンを使用せず全熱交換器を運転するときは、エアコンを「送風換気」運転にセットして弱風量で運転してください。

運転モード表示部
「換気」が表示されます。

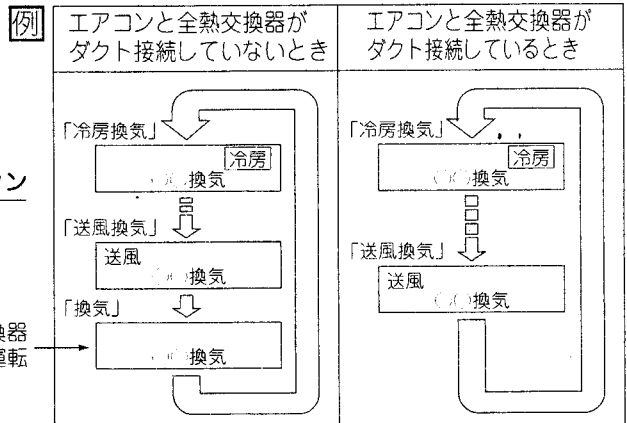


エアコン用リモコン
(BRC1C1)

運転切換ボタン

全熱交換器
の単独運転

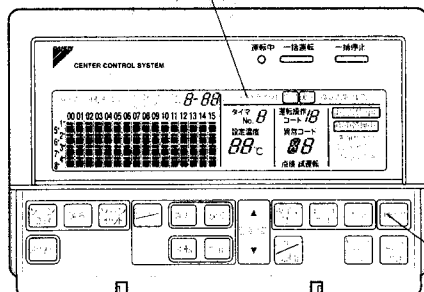
●運転切換ボタンを押すごとに、運転モード表示部が下図のように変わります。



- 部には、そのときの換気モードが表示されます。
- フィルタサインの表示のときは、全熱交換器のエアフィルタを清掃してください。
(15 ページ参照)

集中管理コントローラによる中間期の全熱交換器単独運転操作

運転モード表示部
液晶表示



集中管理コントローラ
(DCS302B1)

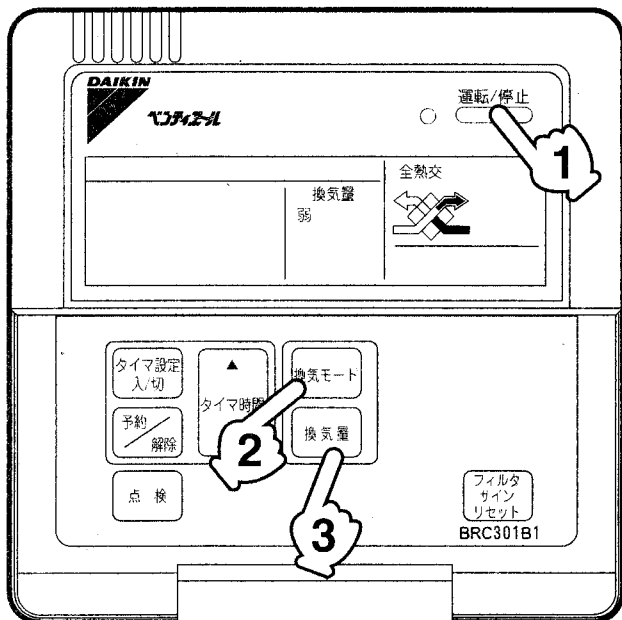
運転切換ボタン

- 全熱交換器だけを運転させたいゾーンを指定した後、運転切換ボタンを押して「換気」のみを選び、単独運転してください。
- フィルタサイン表示のときは、全熱交換器のエアフィルタを清掃してください。
(15 ページ参照)

運転モード

運転のしかた (専用リモコン)

■ 9ページの独立システム以外の場合は、運転・停止およびタイマ操作ができない場合があります。エアコン用リモコンまたは集中機器より運転を行ってください。



● 上の表示は、換気モード「全熱交換気」、換気量「弱」の場合です。

1 運転/停止を押します。
運転ランプが点灯。運転を開始します。

2 換気モードを変更したいとき
換気モードを押します。
ボタンを押すごとに次のように切り換わります。

〔自動換気〕⇨〔全熱交換気〕⇨〔普通換気〕

3 換気量を変更したいとき
換気量を押します。
ボタンを押すごとに次のように切り換わります。

〔弱〕⇨〔強〕

停止 もう一度**運転/停止**を押します。
運転ランプが消灯。運転を停止します。

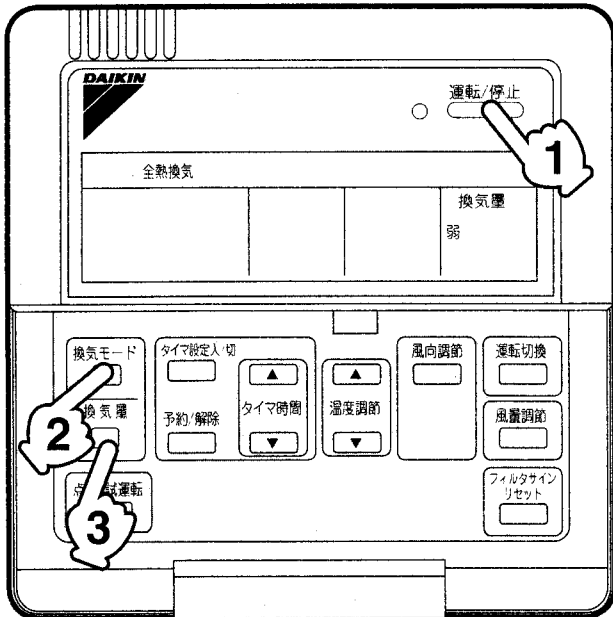
運転の内容と働き

換気モードについて

- 自動換気**：(1) ビル用マルチ/スカイエアとの連動時
エアコンからの情報（冷房、暖房、送風および設定温度）と全熱交換器の情報（室内、室外温度）により「全熱交換気」「普通換気」の自動切換運転をします。
(2) 上記以外のエアコンとの連動時および全熱交換器単独運転時
全熱交換器の情報（室内、室外温度）により「全熱交換気」「普通換気」の自動切換運転をします。

全熱交換気：外気は熱交換されて室内に供給されます。
普通換気：外気は熱交換されずに室内に供給されます。

運転のしかた (エアコン用リモコン)



- 上の表示は、換気モード「全熱交換気」、換気量「弱」の場合です。

1

運転/停止を押します。

運転ランプが点灯。運転を開始します。

2

換気モードを変更したいとき

換気モードを押します。

ボタンを押すごとに次のように切り換わります。

(自動換気) ⇨ [全熱交換気] ⇨ [普通換気]

3

換気量を変更したいとき

換気量を押します。

ボタンを押すごとに次のように切り換わります。

[弱] ⇨ [強]

※ 操作後、数秒後に換気量表示は消えます。

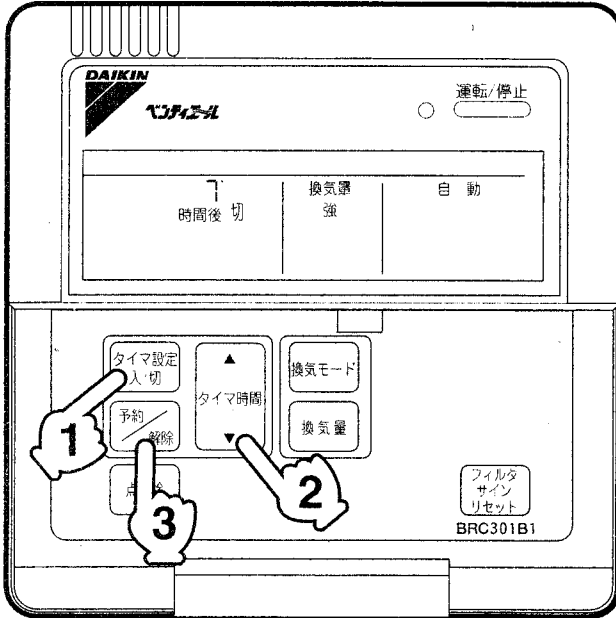
停止

もう一度**運転/停止**を押します。

運転ランプが消灯。運転を停止します。

タイマ運転のしかた

■ 9ページの独立システム以外の場合は、運転・停止およびタイマ操作ができない場合があります。エアコン用リモコンまたは集中機器より運転を行ってください。



● 上の表示は、「時間後切」の場合です。

1 タイマ設定入/切を押し、「時間後切」が「時間後入」を選びます。押すごとに表示が、「表示なし」→「時間後切」→「時間後入」と切り換わります。

2 タイマ時間を押し、時間を設定します。「▲」を押すごとに1時間ずつ進みます。「▼」を押すごとに1時間ずつ戻ります。

- 最大72時間先まで設定できます。
- 「▲」「▼」を押し続けると自動的に時間を進めることができます。

3 予約/解除を押します。これで予約完了です。「時間後入」が「時間後切」が点滅から点灯に変わります。

- 予約が済むと時間表示部に残り時間を表示します。

タイマ運転を取り消したいときは

取り消し もう1度予約/解除を押します。表示が消えます。

運転の内容と働き

ご希望の時間運転後 停止させたいときは	ご希望の時間経過後運転 を開始させたいときは
<p style="text-align: right;">時間後 切</p> <p>例 時間を「8」にあわせると</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「8時間後切」と表示されます。予約完了から8時間後に運転を停止します。運転停止後予約は解除されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● タイマ設定切は運転中にセットしてください。 	<p style="text-align: right;">時間後 入</p> <p>例 時間を「8」にあわせると</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「8時間後入」と表示されます。予約完了から8時間後に運転を開始します。運転開始後予約は解除されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● タイマ設定入は停止中にセットしてください。

「時間後切」と「時間後入」を同時に予約したいときは

●下の例を参照して操作してください。

例 3時間後に停止し、その1時間後に運転する場合

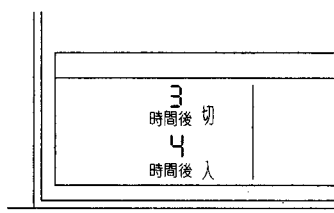
↓
「3時間後切」と「4時間後入」とを設定します。

- ① **タイマ設定入/切** を押し、
「**時間後切**」を選びます。
- ② **タイマ時間** を押し、
時間を「**3**」に設定します。
- ③ **予約/解除** を押します。
「3時間後切」が設定されます。
- ④ 次に **タイマ設定入/切** を押し、
「**時間後入**」を選びます。
- ⑤ **タイマ時間** を押し、
時間を「**4**」に設定します。
- ⑥ **予約/解除** を押します。
「4時間後入」が設定されます。
これで同時予約完了です。

「時間後切」「時間後入」を同時に予約した場合

●予約完了したときから同時に残り時間をカウントします。

例



- 「3時間後切」
「4時間後入」予約すると



- 3時間後に運転を停止します。
停止した1時間後から運転を開始します。

お手入れのしかた

警告

●清掃・点検時は必ず運転を停止し電源を切る
内部でファンが高速回転しており、けがの原因になります。

●本体を水洗いしない
感電の原因になります。



強制

日常のお手入れ

お願い

- 清掃時以外は、エアフィルタを外さないでください。故障の原因になることがあります。
- サービスふたを忘れずに取り付けてください。サービスふたの取り付けを忘れた場合には結露の原因になることがあります。

エアフィルタの清掃のしかた

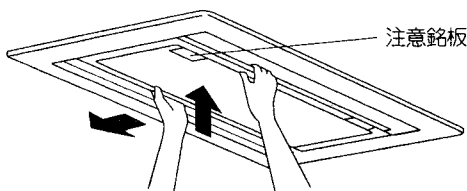
液晶リモコンに「フィルタお手入れ」が表示されたら、清掃してください。

- エアフィルタは1年に1度以上を目安に清掃してください。
- 汚れのひどいところでご使用になる場合は清掃のひん度を多くしてください。
- 汚れがとれなくなったらエアフィルタを交換してください。(交換用のフィルタは別売品です。)

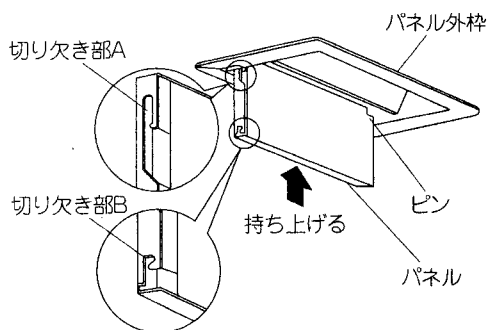
適用機種名	VAC150FA(S),250FA(S)	VAC350FA(S),500FA(S)
交換用エアフィルタ	KAF241F25C	KAF241F50C

1. パネルを取り外します。

- ①パネルを押し上げながら、注意銘板の矢印の方向にずらし、下方へ引いてください。

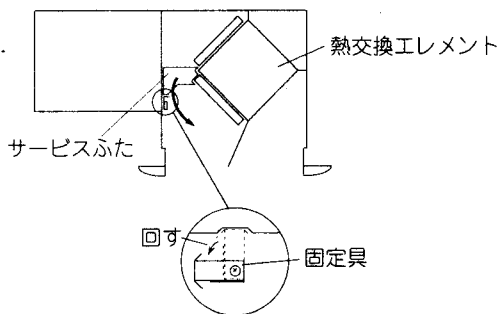


- ②パネルを持ち上げて、パネル外枠のピンより取り外してください。

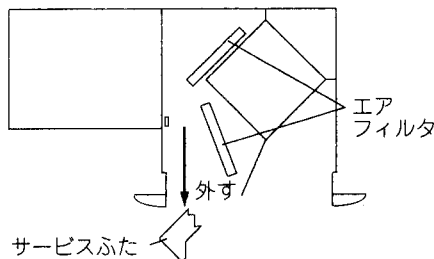


2. サービスふたを外します。

固定具を回して外し、サービスふたを熱交換エレメントの方向に回転させながら外します。



3. エアフィルタを取り出します。



4. 清掃します。

熱交換エレメントの汚れがひどい場合は熱交換エレメントも清掃してください。

(18 ページ参照)

汚れは手で軽くたたいて清掃してください。

汚れがひどい場合は → 水切りし、日陰で水洗いして20~30分乾かしてください。



⚠ 注意

●清掃時は手袋を着用する
けがの原因になることがあります。

●足場に気をつけて
高所作業となりますので注意してください。

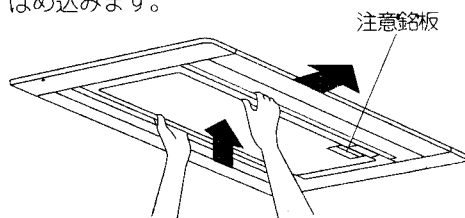


強制

お願い

- もみ洗いしないでください。
変形または耐久性低下の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯で洗わないでください。
変色や変形の原因になることがあります。
- 火であぶらないでください。
燃える原因になることがあります。
- 直射日光に当てないでください。
変色や変形の原因になることがあります。
- ガソリン、シンナーなど有機溶剤は使用しないでください。
変色や変形の原因になることがあります。

- ②切り欠き部B側のパネルの端を、切り欠き部Bの方向に引きながら持ち上げます。
- ③パネルの切り欠き部Bをパネル外枠のピンにはめ込みます。

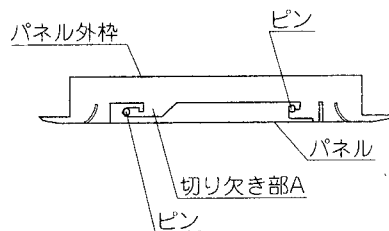
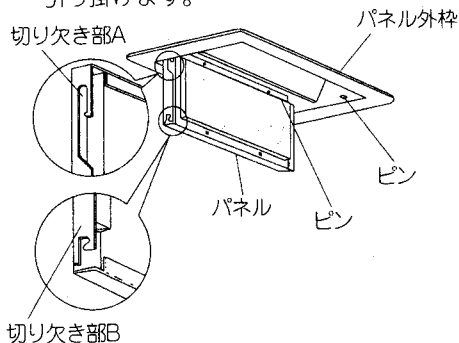


5. エアフィルタ、サービスふたを取り付けます。

2.3.の作業を参照してください。

6. パネルを取り付けます。

- ①パネルの切り欠き部Aをパネル外枠のピンに引っ掛けます。



お願い

- パネルは確実に取り付けてください。
取付けが不完全な場合、パネルが落下しけがの原因になることがあります。

7. 電源開閉器を「入」にして、液晶リモコンのフィルタサインリセットを押します。

「フィルタお手入れ」が消えます。

お手入れについて

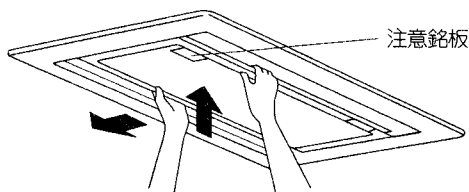
高性能フィルタ(別売品)の交換のしかた

- 高性能フィルタは1年に1度を目安に交換してください。
- 汚れのひどいところでご使用になる場合は、交換のひん度を多くしてください。

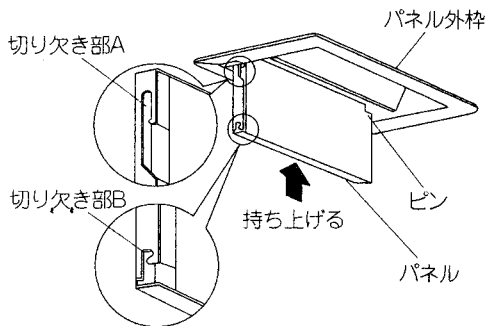
適用機種名	VAC150FA(S),250FA(S)	VAC350FA(S),500FA(S)
高性能フィルタ	KAF242F25C	KAF242F50C

1. パネルを取り外します。

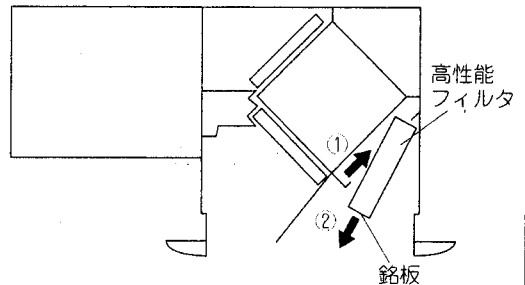
- (1) パネルを押し上げながら、注意銘板の矢印の方向にずらし、下方へ引いてください。



- (2) パネルを持ち上げて、パネル外枠のピンより取り外してください。



2. 高性能フィルタを取り出します。



3. 新しい高性能フィルタを取り付けます。

- 2.の作業を参照してください。



4. パネルを取り付けます

- 16 ページ6.の作業を参照してください。

パネル外枠・パネルの清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは水か中性洗剤を含ませてください。洗剤が残らないように、きれいな布でふきとってください。

お願い

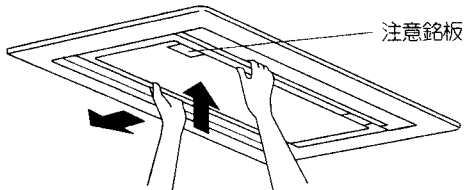
- ガソリン、ベンジン、シンナー、ミガキ粉、灯油などを使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 直接水をかけたり、金属タワシなどを使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。

熱交換エレメントの清掃のしかた

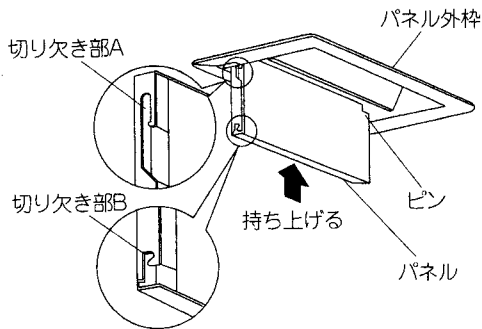
- 熱交換エレメントは2年に1度以上を目安に清掃してください。
- 汚れのひどいところでご使用になる場合は、清掃のひん度を多くしてください。

1. パネルを取り外します。

- ①パネルを押し上げながら、注意銘板の矢印の方向にずらし、下方へ引いてください。

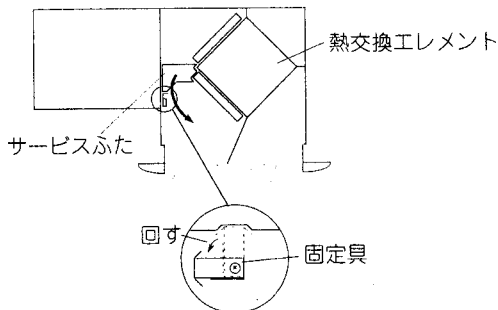


- ②パネルを持ち上げて、パネル外枠のピンより取り外してください。

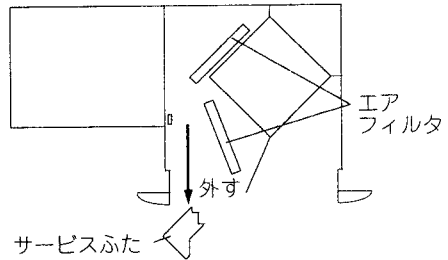


2. サービスふたを外します。

固定具を回して外し、サービスふたを熱交換エレメントの方向に回転させながら外します。

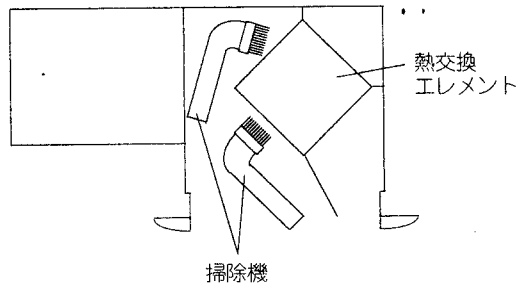


3. エアフィルタを取り出します。



4. 清掃します。

汚れは電気掃除機を軽く当てて、清掃してください。
掃除機の先は、ブラシ付きのものを使用してください。



お願い

- 掃除機を強く当てて清掃しないでください。熱交換エレメントの目がつぶれる原因になることがあります。
- 水洗いしないでください。

5. エアフィルタ、サービスふたを取り付けます。

2.3.の作業を参照してください。


6. パネルを取り付けます。

16 ページ6.の作業を参照してください。

お手入れについて

調子がおかしいときは

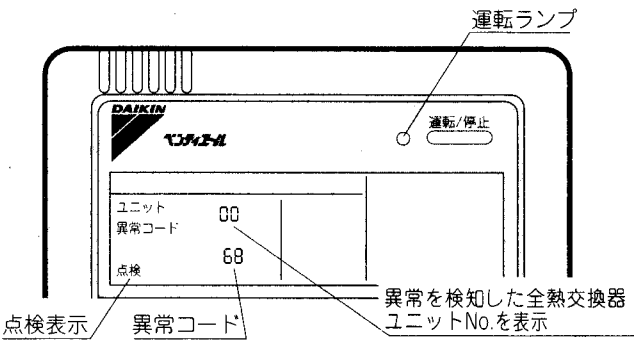
サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	停電ではありませんか？	停電復帰後再運転してください。
	ヒューズやブレーカが切れていませんか？	ヒューズの交換、またはブレーカを入れてください。
	BRC301B1形リモコンに「集中管理中」表示が点灯していませんか？	正常です。エアコンのリモコン・集中機器より運転してください。
	BRC301B1形リモコンに「運転待機中」表示が点灯していませんか？	予冷・予熱中です。予冷予熱設定時間経過後に運転を開始します。
風量が少なくて音が大きい	エアフィルタ、熱交換エレメントが汚れ目詰まりしていませんか？ (給気側用、排気側用とも確認)しててください。	エアフィルタ、熱交換エレメントを清掃してください。  ページ参照
風量が多くて音も大きい	エアフィルタ、熱交換エレメントの装着を忘れてませんか？	正規の位置に装着してください。

次の場合は販売店へご連絡ください。

症状	次の処置をしてから連絡を
ヒューズ、ブレーカ、漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する、またはリモコンのボタンの作動が不確実。	電源を切ってください。
その他の異常や故障がある。	運転を停止してください。

専用リモコン・エアコン用リモコン・集中管理コントローラでの異常表示

症状	処置
<p>リモコンの「運転ランプ」「点検表示」「ユニットNo.」が点滅点灯し、「異常コード」が出る。</p> 	<p>「異常コード一覧表」を参照し、リモコンの表示内容を連絡してください。</p>

〈異常コード一覧表〉

運 転 ランプ	点検 表示	ユニット No	異常 コード	内 容
点灯	消灯	点滅	64	室内空気用サーミスタ異常
点灯	消灯	点滅	65	室外空気用サーミスタ異常
点灯	消灯	点滅	6A	ダンパ系異常
点滅	点滅	点滅	6A	ダンパ系異常+サーミスタ異常
点滅	点滅	点滅	U5	液晶リモコン-本機間伝送異常
消灯	点滅	消灯	U5	液晶リモコン設定不良
消灯	点滅	消灯	U8	主-従液晶リモコン間伝送異常
消灯	点滅	点滅	UA	リモコン組み合わせ不良
点灯	点滅	点灯	UC	集中アドレス重複
点滅	点滅	点滅	UE	本機-集中機器間伝送異常

白抜き異常コードの場合、システムは運転しますが、必ず点検と修理を依頼してください。

仕 様

項目	機種名												
	VAC150FA			VAC250FA			VAC350FA			VAC500FA			
電 源	単相200V/50/60Hz												
ノ ッ チ	特強	強	弱	特強	強	弱	特強	強	弱	特強	強	弱	
入 力 (W)	60 /67	50 /52	31 /32	100 /120	88 /100	63 /67	120 /140	126 /135	63 /62	131 /168	131 /150	68 /73	
風 量 (m³/h)	150 /150	150 /150	110 /100	250 /250	250 /250	170 /160	350 /350	350 /350	220 /180	500 /500	500 /500	320 /280	
温度交換率(%)	75 /75	75 /75	79 /80	75 /75	75 /75	78 /79	75 /75	75 /75	80 /81	74 /74	74 /74	78 /79	
運 転 音 (dB)	28.5 /29	25 /27	22 /21	32 /32	30 /29	24 /24	34 /34	32 /32	23 /25	39 /39	35 /34	27 /28	
質 量 (kg)	26						30						

項目	機種											
	VAC150FAS			VAC250FAS			VAC350FAS			VAC500FAS		
電 源	単相100V/50/60Hz											
ノ ッ チ	特強	強	弱	特強	強	弱	特強	強	弱	特強	強	弱
入 力 (W)	56 /62	46 /50	31 /31	94 /113	85 /96	57 /60	118 /138	127 /137	64 /64	129 /164	129 /148	64 /71
風 量 (m³/h)	150 /150	150 /150	110 /100	250 /250	250 /250	170 /160	350 /350	350 /350	220 /180	500 /500	500 /500	320 /280
温度交換率(%)	75 /75	75 /75	79 /80	75 /75	75 /75	78 /79	75 /75	75 /75	80 /81	74 /74	74 /74	78 /79
運 転 音 (dB)	28.5 /29	25 /27	22 /21	32 /32	30 /29	24 /24	34 /34	32 /32	23 /25	39 /39	35 /34	27 /28
質 量 (kg)	26						30					

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

警告

●改修・修理はお買上げの販売店にご依頼を

改修・修理に不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。



●移動再設置は、お買上げの販売店にご依頼を

据付けに不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。



●修理を依頼されるときは次のことをお知らせください。

- 機種名
 - 製造番号と据付年月日
 - 故障状況 — できるだけ詳しく
 - ご住所、お名前、お電話番号
- } 保証書に記載してあります。

●無料修理保証期間経過後の修理について

販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、この全熱交換器の補修用性能部品を製造打切後最低6年保有しています。

●保守点検契約のおすすめ

全熱交換器を数年ご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

●点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

下表は次の使用条件が前提となります。

- ①頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
(機種によりこととなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
- ②製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年と仮定しています。

●表1. 「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
モータ (ファン、ダンパ)	1年	20,000時間	センサ (サーミスタ)	1年	5年
電子基板類		25,000時間	リモコンスイッチ		25,000時間
熱交換エレメント		10年			

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計(保守点検費用の予算化など)のためにお役立てください。
また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

下記の項目に適合する時には、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。

- ①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
- ②電源変動（電圧、周波数、波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合（許容範囲外での使用はできません。）
- ③振動、衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
- ④塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。
- ⑤頻繁な発停のある場所、運転時間の長い場所。（24時間空調など）

●消耗部品の交換周期目安について

【交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。】

●表2. 「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
エアフィルタ	1年	3年	熱交換エレメント	2年	10年
高性能フィルタ（別売品）		1年			

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となる場合がありますのでご注意ください。

●移設および廃棄について

- 転居などで全熱交換器を移動再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

保証書について

- この製品には保証書がついています。保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間…据付け日から1年

詳しくは保証書をよくお読みください。

- 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談など
 全てのお問い合わせは **ダイキンコンタクトセンター** へご連絡ください。

ダイキンコンタクトセンター
 (お客様総合窓口)



0120-88-1081 (全国共通フリーダイヤル)
 FAXでのお問い合わせは 0120-07-0881 (FAX専用フリーダイヤル)
<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。

対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問合せをお受けいたします。

(空調機の修理・メンテナンス・取扱い・機種選定・および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

(東京)〒143-0015 東京都大田区大森西三丁目29-7 / (大阪)〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目5-2

◆ダイキン工業サービス拠点所在地一覧

●SSIはサービスステーションの略です。

北海道・東北地区

札幌 S S 〒065-0016 札幌市東区北16条東19
 仙台 S S 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-33

関東・甲信越地区

城南 S S 〒143-0015 大田区大森西3-29-7
 世田谷 S S 〒154-0024 世田谷区三軒茶屋1-5-19
 江東 S S 〒135-0016 江東区東陽3-23-21 東陽ビル1F
 葛飾 S S 〒124-0013 葛飾区東立石1-19-2
 練馬 S S 〒176-0012 練馬区豊玉北4-23-10
 多摩 S S 〒183-0055 府中市府中中町2-2-1-4
 千葉 S S 〒260-0007 千葉市中央区祐光1-14-7
 横浜 S S 〒225-0014 横浜市青葉区窪田西1-6-5
 厚木 S S 〒243-0032 厚木市恩名1342-1
 つくば S S 〒305-0841 つくば市御幸が丘3
 宇都宮 S S 〒321-0962 宇都宮市今泉町1680
 高崎 S S 〒370-0073 高崎市緑町3-16-1
 草加 S S 〒340-0013 草加市松江町2-15-1
 川越 S S 〒350-1115 川越市野田町2-2-1
 松本 S S 〒390-0827 松本市出川3-10-2-4
 新潟 S S 〒950-0941 新潟市女池6-5-2-7

北陸地区

北陸 S S 〒921-8062 金沢市新保本5-1-7
 富山 S S 〒939-8261 富山市萩原421-1
 福井 S S 〒910-0842 福井市開発3-3402

東海地区

岐阜 S S 〒500-8268 岐阜市西部菱野4-9-3
 名古屋 S S 〒455-0006 名古屋港区南十一番町4-3
 安城 S S 〒446-0074 安城市井杭山町高見5-1
 津 S S 〒514-0823 津市大字半田字池町569-1
 静岡 S S 〒422-8032 静岡市有東3-1-4

近畿地区

草津 S S 〒525-0027 草津市野村1-1-6
 京都 S S 〒601-8393 京都市南区西九条中河原里西町15
 堺 S S 〒591-8511 堺市金岡町1304
 大阪 S S 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
 阿倍野 S S 〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町3-1-44
 吹田 S S 〒564-0044 吹田市南金田2-23-17
 枚方 S S 〒572-0077 寝屋川市点野5-22-10
 神戸 S S 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通2-1-30 三逸園ビル6F
 奈良 S S 〒630-8453 奈良市西九条町3-5-7

中国・四国地区

広島 S S 〒732-0802 広島市南区大州5-9-7
 岡山 S S 〒700-0976 岡山市辰巳20-1110
 米子 S S 〒683-0004 米子市上福原6-2-17
 福山 S S 〒721-0973 福山市南蔵王町2-12-6
 徳島 S S 〒770-0873 徳島市東沖洲1-1-17
 高松 S S 〒761-8071 高松市伏石町183-1
 松山 S S 〒791-8016 松山市久万ノ台634-1
 高知 S S 〒780-0088 高知市北久保43-1-3

九州・沖縄地区

北九州 S S 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町3-4
 福岡 S S 〒811-2207 粕屋郡志免町大字南里268
 鳥栖 S S 〒841-0055 鳥栖市養父町473-2
 長崎 S S 〒850-0013 長崎市中川1-7-1
 熊本 S S 〒862-0911 熊本市健康1-37-6
 大分 S S 〒870-0921 大分市萩原4-16-21
 宮崎 S S 〒880-0912 宮崎市大字赤江字飛江田701
 鹿児島 S S 〒891-0115 鹿児島市東開町5-12
 那覇 S S 〒901-0155 那覇市金城5-3-4

SS02①B

ダイキン工業株式会社 空調営業本部

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
 郵便番号 530-8323

東京支社 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル
 郵便番号 163-0235

お客様メモ

ご購入店名 _____

TEL. _____

据付年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

3SH60124-23T M01A046 (0111) [FS]